

2019 年度事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人 安全と安心 心のまなびば

1 事業実施の成果

我が国の交通社会は車優先の傾向が強く、ドライバーの運転マナーとルール順守が協調されるにもかかわらず、悲惨な事故は後を絶ちません。危険運転者の排除だけでなく、安全で安心できる交通環境構築を目指して、様々な教育研修・セミナー事業と調査研究事業を行いました。

以下、主な実施事業について報告します。

①交通安全教育研修・セミナー事業について

・交通教育セミナー「交通大学の開催」

第 23 回開催となりました交通大学は、「人に優しい安全な交通社会を目指して」と題し、5 名の講師からの提言と、受講者との活発なディスカッションがおこなわれ、心の通った交通教育の大切さを学びました。受講者は、自動車教習所関係 55 名、その他警察関係、安協関係、運送関係他企業などで、総数は 126 名でした。

・交通マナー授業

「交通マナー授業」は、岡山市立小学校 2 校、及び私学小学校 1 校で実施しました。この授業は小学 4 年生を対象に 2 回に分けて行われ、マナーとルールを重点とした内容となっています。3 校においては継続的に実施されており、高い評価を受けています。

・交通安全教室

本年度は「歩行シミュレータ」を持ち込んでの体験を中心に行い、計 3 回の交通安全教室を実施しました。対象は、交通安全母の会のお母さん方、夏休み中の小学生で、普段の歩行にも注意が必要なことを学んでいただきました。

・高次脳機能障害者の移動支援に関する勉強会

本年度も引き続き、「高次脳機能障害者の移動支援に関する勉強会」へ定期的に参加し情報交換の場としています。

②交通安全広報事業

・「ながら運転」の危険に関する DVC 実演と解説を「テレビせとうち」を通じて行いました。

・「酒気残り運転」の危険について JAF メイト(2019 年 12 月号)に掲載しました。

③交通安全の推進に係る調査研究事業について

・高齢運転者安全対策研究

高齢者を中心に実施したアンケート調査では、賛同して集まった研究部員の協力で、約 1900 部のアンケートを集めました。アンケートの集計結果と調査報告書は、当 NPO 法人のホームページ上で公表しております。更に、調査結果から見える課題を精査し、この研究部会からの提言や研究発表の場へ進めていきたいと考えています。その一つとして、高齢ドライバーの『安全運転寿命延伸のための健康維持増進体操』の創作に取り掛かっています。

・ドラレコを用いたアドバイスツールの開発

本年新たに、「ドラレコ研究部会」を立ち上げました。ドライブレコーダーに録画される自身の運転映像を見ることにより、他者から教えられるのではなく、本人自身の「気づき」を促すことによる「安全運転行動の定着」という教育手法の研究開発に取り組むことを目的としております。1 年目となる本年は 16 名、6 団体の協力者により、「安全運転カフェ」が実施されました。

活動の概要と結果報告、協力者募集のためのホームページも作成し、公開しております。

・安全安心街づくり、『みどりの林檎』支援

岡輝学区で行われる、命を考えるフェスタ『みどりの林檎』。平成12年の第1回から支援を続けて今年20年目を迎えました。20回目の区切りとして、岡輝中学校吹奏楽部のコンサートを、10月5日山陽新聞さん太ホールで行いました。学校関係者、生徒、近隣の市民の方々に、300席のホールが満席となる盛況ぶりでした。吹奏楽部の生徒はもちろん、参加した皆さんすべてが感動の日でした。

・飲酒実験

14回目となる「飲酒実験」は、一般市民ボランティア約20名の協力を得て、11月30日に開催されました。今回も貴重なデータが集まり、飲酒が心身や運転に及ぼす影響が大きい事を立証しました。成果は冊子にまとめ、広く配布しました。

・研究発表

本年度、研究発表はありませんでした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①交通安全教育研修、セミナー事業	交通安全セミナー「交通大学」開催	令和1年10月28日	ターミナルスクエア	10人	安全運転管理者、交通安全関係者、その他一般 130人	0
①交通安全教育研修、セミナー事業	交通安全授業	令和1年 1.5月8日 6月13日 2.5月9日 6月12日 3.10月18日 令和2年 2月14日	1.岡山市立岡南小学校 2.朝日塾小学校 3.岡山市立清輝小学校	5人	岡南小5年2クラス40人×2回 岡南小4年2クラス40人×2回 朝日塾4年3クラス35人×2回 清輝小4年1クラス10人×2回	216,000
①交通安全教育研修、セミナー事業	交通安全教室	令和1年 1.7月9日 2.7月26日 3.7月30日	1.岡山東警察署 2.岡山医療生活協同組合 3.旭東公民館	2人	1.芥子山交通安全母の会20人 2.小学1年～6年まで21人 3.小学生30人	529,200
①交通安全教育研修、セミナー事業	高次脳機能障害者の移動支援勉強会への参加	随時	医療機関等	4人	リハビリ医療関係者累計600人	0

②交通安全広報事業	メディアの取材等、及び交通安全関連誌への投稿等による広報事業	随時			一般市民 不特定多数	0
③交通安全の推進に係る調査、研究事業	高齢運転者安全対策研究	平成30年4月～平成31年3月	安全と安心心のまなびば会議室	10人	一般市民 不特定多数	1,939,990
③交通安全の推進に係る調査、研究事業	交通安全教育の方策開発と普及活動（ドラレコを用いたアドバイスツールの開発）	平成31年4月～令和2年3月	安全と安心心のまなびば	5人	一般市民 協力者20人	6,410,633
③交通安全の推進に係る調査、研究事業	交通安全イベント 岡輝中『みどりの林檎』支援	令和1年10月5日	岡輝中学校 山陽新聞さん太ホール	10人	岡輝中学校クラブ部30人 一般市民不特定多数	235,112
③交通安全の推進に係る調査、研究事業	第14回飲酒実験	令和1年11月30日	安全と安心心のまなびば	10人	実験協力者 一般市民30人	0
④交通問題カウンセリング事業	交通行政関係及び事業所からの要請に随時対応	随時	安全と安心心のまなびば	2人	担当行政責任者及び事業主	0

平成31年(令和1年)度 活動計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 安全と安心 心のまなびば

科目	金額 (円)		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	38,000		
一般会員受取会費	24,000		
賛助会員受取会費	4,000	66,000	
2. 受取寄附金			
受取寄付金	1,016,000	1,016,000	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	9,350,000	9,350,000	
4. 事業収益			0
5. その他収益			
受取利息	63		
雑収益		63	
経常収益計			10,432,063
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
作業委託費	6,695,000		
動産賃借料	334,800		
事務消耗品費	179,644		
備品費	847,916		
借地借家料	384,480		
旅費交通費	306,620		
通信費	5,978		
図書費	163,020		
研究協力費	308,000		
会議費	52,397		
印刷費	47,820		
その他雑費	5,260		
事業費計		9,330,935	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
事務消耗品費	2,424		
減価償却費	406,440		
旅費交通費	12,000		
通信費	2,140		
その他雑費	27,558		
管理費計		450,562	
経常費用計			9,781,497
当期正味財産増減額			650,566
前期繰越正味財産額			2,529,274
次期繰越正味財産額			3,179,840

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

平成31年(令和1年)度 貸借対照表

(令和2年年3月31日現在)

特定非営利活動法人 安全と安心 心のまなびば

科目	金額 (円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	218,725		
三井住友銀行普通預金	2,317,975		
ゆうちょ銀行	0		
流動資産合計		2,536,700	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車輛運搬具			
器具備品	391,140		
一括償却資産	252,000		
有形固定資産計		643,140	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			3,179,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
短期借入金			
前受民間助成金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計			
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			2,529,274
当期正味財産増減額			650,566
正味財産合計			3,179,840
負債及び正味財産合計			3,179,840

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産・・・定額法

②無形固定資産・・・定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	772,200	0		772,200	381,060	391,140
一括償却資産	1,657,800	0		1,657,800	1,405,800	252,000
無形固定資産						
	2,430,000	0		2,430,000	1,786,860	643,140

3 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	1,016,000	1,000,000
委託料		
活動計算書計	1,016,000	1,000,000

平成31年(令和1年)度 財産目録

(令和2年年3月31日現在)

特定非営利活動法人 安全と安心 心のまなびば

科目	金額 (円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金			
手元現金	218,725		
三井住友銀行普通預金	2,317,975		
ゆうちょ銀行	0		
流動資産合計		2,536,700	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
器具备品	391,140		
一括償却資産	252,000		
有形固定資産計		643,140	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			3,179,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
短期借入金			
預り金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			3,179,840

前事業年度の年間役員名簿

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 安全と安心 心のまなびば

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	かねみつよしひろ 金光 義弘		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
副理事長	やはしのぼる 矢橋 昇		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
副理事長	きむらよしつぐ 木村 憲従		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	たなかかずひろ 田中 一宏		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	こばしゆうじ 小橋 勇二		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	かわしまさちお 川島 幸夫		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	ばくけちゃん 朴 啓彰		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	いりえとしゆき 入江 敏之		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	やまもとじゆんや 山本 純也		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	たかはしひろし 高橋 弘		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	かねこひろし 金子 弘		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
理事	たにぐちひろゆき 溪口 裕之		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し
監事	おおむらえいいち 大村 英一		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	報酬無し